

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	児童通所支援事業所りらく長住		
○保護者評価実施期間	令和6年 12月 1日		令和6年 12月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33名	(回答者数) 25明
○従業者評価実施期間	令和6年 12月 1日		令和6年 12月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数) 10名
○事業所向け自己評価表作成日	令和7年 1月 5日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	1階を動の活動フロア、2階を静の活動フロア区切っておりますので、児童さんには各活動を集中して取り組んでいただいています。屋内にも動の活動が可能なスペースをご準備しております。	静養のための部屋や学習活動のスペースもご用意していますので、お子様お一人お一人に合わせた支援の提供を心掛けております。天候が悪い日やPM2.5等の多い日でも、屋内で一定の運動活動が可能ですので、運動がお好きなお子様も楽しんで通所していただけるとと思います。	毎月の制作活動をスタッフ全体で考え準備をすることで、何気ないところから児童の苦手な部分、特異な部分を共有し合う
2	VRゴーグルを使ったソーシャルスキルトレーニングの支援を実施しています。	お子様へのソーシャルスキルトレーニング支援を楽しく、効果的に実施させて頂くために、VRゴーグルと専門家監修のプログラムを用いた支援を定期的に実施しています	
3	週末や祝日を中心に、屋外活動や施設での体験活動を多く実施しています	野菜や果実の収穫体験や自然に触れあう屋外活動を通じて、季節感を自然の移り変わりを体感していただいています。また、公共施設での体験活動をも多く実施しておりますので、楽しんで活動していただきながら公共の場でのマナーについても支援を行っております。	屋内だけでなく近くの公園などを活用し、机上だけでなく地域の活動を通しながらルールやマナーを守っていけるよう取り組んでいます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域団体で開催されている行事への参加や地域団体との合同活動、児童クラブや児童館といった地域の他の児童さんとの活動機会が現状あまり実現できていません。	通所して頂いている児童さんの現状に沿った支援を中心とした活動や行事が多く、地域との交流活動まで支援をカバーすることが弱くなっている部分があると感じています。	地域の公民館や近隣の小学校から情報を共有して頂き、地域に根差した事業所作りをおこなっていきます。
2	保護者会等の開催等による、保護者様同士の交流の機会の実施があまり実現できていません。	事業所に定休日がございますので、週末は毎日支援行事を実施しており、保護者様の交流行事を実現することがあまり出来ておりません。保護者様からの個別の療育のご相談には、随時個別にご支援させて頂いております。	
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名

児童通所支援事業所りらく長住

公表日

令和7年3月1日

利用児童数

3 3 名

回収数

2 5 枚

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	25					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	23	1		1		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	24	1				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	25					
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	24			1		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	22			3		
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	25					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	25					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	24			1		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	25					
保護者へ	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	9	7	4	児童クラブとの交流は聞いたことはありません	学校の授業が終わった後など近隣の公園で遊ぶ際などに交流などがありますが、より地域に根ざした施設を目指していきます。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	24	1				
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	25					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	20	4	1			
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	23	1		1		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	24			1		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	25					

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	13	10	2		開催されていない	今後開催できるよう努力 して参ります
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	24	1				
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	25					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	21	3	1	1	楽しそうに過ごしている写真を頂けています	ありがとうございます。体験等を通して より良い支援の方おこなって参ります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	25					
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	10	5		全ての内容を把握できていません	マニュアルは策定されていますが周知が 足りていない部分がありましたので、速 やかに周知徹底をおこなっていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	22	2		1	訓練をおこなっているのは知っているが具体的な 内容が分からない。入ったばかりでタイミングが あっていない	最低2か月に1度は地震・火災・不審者 訓練をおこなっています。行事予定にも 訓練の日程等も記載しております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	24	1				
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	25					
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	25					
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	25				いつも楽しみに向かっています。	ありがとうございます。今後も楽しいと 思ってもらえるような事業所を目指してい きます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	24	1				

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
児童通所支援事業所りらく長住		令和 7 年 3 月 1 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		学習スペース、活動スペースとしっかりと分けて支援を行っています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		専門職員を配置し、規定に則った人員配置をおこなっています	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		毎日危険箇所がないか点検しています。	危険箇所はすぐに修理し対応しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		支援後にスタッフ全員で次亜塩素酸ナトリウムで事業所内、車内を清掃をおこない感染防止につとめています	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		広い事業所内を活かし感情をコントロールフロアを作っています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		スタッフミーティングをおこない前回の振り返りや現状の課題についてどう取り組んでいくか共有しています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		毎年行っています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		スタッフミーティングでスタッフが考えている事業所の課題を出し合い改善に向けての対応を考えています	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		行えていませんが、今後は第三者による評価の実施対応を行っていきたいと検討しております。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		毎月様々な内容で研修を行っています。また年に2回外部からの研修を受けています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		今年度中に支援プログラムをホームページで公表致します。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		職員の意見を保護者さまに伝えられるようにしています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		スタッフミーティングを密におこない、スタッフ間で支援の方向性を定めています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		児童発達支援管理責任者を中心に支援の方向性をスタッフ間で共有しています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		ミーティングを毎日行い、子どもたちの成長に応じて支援を行うように努めています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		児童発達支援管理責任者を中心にガイドラインに沿った支援計画を作成しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		毎月行っています	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		毎月の行事では、スタッフから様々なアイデアを出して、イベントを行っています。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		活動が偏ることがないように子どもたちが楽しく参加できるように活動プログラム内容を考えています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		毎日行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		毎日行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		支援の記録をとり、ミーティングの際に児童の様子や支援が適切かどうか検討しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		半年に一度モニタリングを見直しをおこない、柔軟に支援内容を本児に合う形に変更しています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	○		ガイドラインに則って支援をおこなっています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		広い施設内を活用し、児童が自己決定できる活動を提供しています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		児童発達管理責任者が出席しています。参加前には職員間で聞き取りを行っています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		必要に応じて連携をおこない問題解決に努めています	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		スタッフ間で連携し対応を行っています	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		担当者会議に参加し、情報共有を行っています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		サポートブックを作成し提供しています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		必要時には連携を取っています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○		屋外活動時や付近の公園で地域の児童様と一緒に活動することがあります。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		時間が合わず、参加できていません。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		利用時には必ず行っています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		保護者様からの相談などは受けているが、十分な支援かは見直す必要があるため、検討を行っています。	
保護者への	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時、更新、変更時にお伝えしています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		全ての保護者様から同意を得て支援の方をおこなっています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		お電話だけでなく、訪問も行っています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	○		感染症対策を講じ保護者会が開催できるようにして参ります	

説明等	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		苦情解決窓口を設置しております 契約時にご説明をさせて頂いております	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		毎月行事予定表を配布させて頂いております	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報同意書を保護者様から頂き、鍵のかかる書庫での管理を行っております	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		絵カードや文字カードを使用しています。手話や手のサイン等も取り入れています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		地域の行事に参加しています。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		訓練をおこない、如何なる場合でも対応が出来るよう研修をおこなっています	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		備蓄や防災グッズの備蓄をおこない。訓練をおこなっています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		契約時に確認を児童の症状についてヒアリングをおこない、来所前に保護者様にも様子を お尋ねし情報を共有しています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		契約時にアレルギーの有無を確認し、アナフィラキシーの研修をおこなっています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		マニュアルを策定しております 保護者様に周知していきます。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		マニュアルを策定しております 保護者様に周知していきます。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハットが発生した場合は必ず作成しております	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		年に2回外部講師をお招きし職員	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		頂いた後に同意書に記入して頂いております 行った場合は保護者様への報告と記録をとるようにしております	